

社会福祉協議会

第6号

新旭川
地区

福祉だより

発行日 令和3年2月1日

発行者 会長 大島 義弘



令和2年を思う

会長 大島 義弘

令和2年は、新型コロナウイルスの感染拡大しか印象にない年でした。春のダイヤモンドプリンセス客船の感染拡大に始まり、東京オリンピックの延期、年末には全国的に有名になった旭川でのクラスター等、毎日がコロナ感染関連ニュース一色でした。

私達の生活面でもマスクの着用・三密禁止・ソーシャルディスタンス・緊急事態宣言による外出自粛など種々の制限がありました。特に外出自粛は一種の巣ごもり生活であり、体力的にも精神的にも厳しいものでした。

会合や集まり、イベント等の中止は人々との交流やふれあいが制限され、ストレスが溜まりました。日常生活の中で「ふれあい」や交流が幸せと感じる要素の一つであり、我々が活動している「ふれあいサロン」や、安心見守り活動の重要性を再確認しました。

今年こそ早期コロナ禍が終息し、交流やふれあいを通じて心豊かな安心な生活が戻る事を願うばかりです。



10月の「ふれあいサロン例会」は日帰り温泉でコロナ禍での気分転換で楽しく過ごしました。

「ふれあいサロン」とは？

地域にお住まいの住民が気軽に集える場所をつくることを通じて、地域の「仲間づくり」「出会いの場づくり」「健康づくり」をするための活動です。最近では、ご近所であいさつをする機会や玄関前での立ち話など、ご近所同士がコミュニケーションをとることが減ってきており、高齢者が交流する場が少なくなってきました。サロンはそんな地域の方たちが参加し、定期的集まることで顔なじみの輪を広げ、いきいきとした楽しい生活を送ることを目的としています。

「ふれあいサロン」では何をするの？

●活動内容

参加している方どうしがお互いに交流できる活動で、季節の行事などを盛り込むと効果的です。

例：茶話会、ゲーム、運動、手芸、園芸、料理、世代間交流、健康チェックなど

●実施回数

月に1回程度の開催で年間10回以上。参加者の負担にならない回数で定期的な開催。

●運営者

運営にあたっては、地域の住民自身がボランティアとなって担い手となります。しかし、ボランティアと参加する方は、支える・支えられるという関係ではなく、対等な立場でともにすすめる参加者です。



地域が変わる!? 「ふれあいサロン」の効果とは？

- ① 仲間づくり、生きがいづくりたくさんの仲間と出会い、交流し、相談したり、悩みを共有したりすることで、仲間との支え合いの輪が広がります。また、近所に知り合いができることで、日頃の生活のなかでも交流が生まれます。
- ② 孤立、閉じこもりの防止 近くに集う場があれば、気軽に出かけることができます。そして、様々な人と交流することで、孤立感が軽減され楽しみができます。
- ③ 身近なボランティア活動。サロンへの協力は高齢者の笑顔や、こどもの成長と出会うことのできる身近な地域のボランティア活動です。
- ④ 災害時に活かされます。地域で顔見知りが増えると、災害時の声かけなど、地域の防災力向上に役立ちます。
- ⑤ 地域の福祉力を高めます。呼びかけやサロンでの会話から、日頃の心配ごとや地域の福祉課題を発見し、解決のために関係者・機関と協力するなど、地域の福祉力向上につながります。



能トレ 頭の体操実施中



塗り絵 きれいに出来たかな！

「ふれあいサロン」 の風景



塗り絵 (ディズニー絵)



元気に みんなで体操しています。



能トレ 頭の体操実施中



塗り絵 きれいに出来たかな！



漫談映写会 楽しく笑いました。



ジグソーパズル これはどこかな？

ふれあいサロン会員募集！

- 開催日 毎月第3火曜日 (10時00分～12時00分)
- 参加費用 昼食代として 600円
※参加者は地区社協で傷害保険手続きしています。
※血圧測定も行っております。

申し込み先 地区社協 会長 大島 義弘 TEL.24-8595
事務局 田中 範子 TEL.23-9292
事務局 嶋 静子 TEL.25-0068

新ボランティア紹介



早川佐知子さん

「安心見守り事業」について



安心見守りは、孤立や病気など日常生活で不安を抱えている方を、隣近所で見守る活動です。

組織と役割

見守り対象者 現在 52 名



「周りから見て、生活上不安で見守りが必要な人また希望者」

担い手 現在 43 名



「見守り活動の実施者で、定期的に訪問や電話掛け、また郵便物や夜間の室内灯の確認を行います」

世話係 21 町内会・自治会で 21 名



「各町内に 1 名が基本で、担い手から相談を受け問題解決に向けて隣近所の人や町内役員の方と話し合う」

地域コーディネーター＝養成講座受講者 現在 7 名



「担い手や世話係から相談を受けた場合、問題解決に向けて専門機関と連携し対応する」

町内会・自治会と世話人紹介

町内会・自治会	世話人	町内会・自治会	世話人
中島交友自治会	山本 幸男	大和町内会	岩城 栄太郎
金星町内会	斉藤 和子	新富自治会	八重樫 好
金星東1条町内会	荒谷 征之	中央新富町内会	阿部 和美
金星東2条町内会	傳里 勝生	東新富自治会	青笹 仁
金星北自治会	高橋 京子	北新富自治会	中村 豊
東栄自治会	小田 健二	旭新自治会	万年 敏男
あかつき町内会	上西 里子	東大雪通町内会	大谷 勝利
東五条睦自治会	藤本 貴康	北大雪通町内会	工藤 忠久
東五条寿自治会	窪田 昭憲	東8・7町内会	嶋 静子
新栄睦町内会	橋本 健治	新星自治会	後藤 時雄
新旭橋町内会	上野 拓		

ボランティア活動、ふれあいサロン会員申し込み、安心見守り事業などの問い合わせは下記にお願いします。

おわりに

会長 (大島 義弘 TEL24-8595)

この広報誌「福祉だより」は赤い羽根共同募金の配分と、住民会費の一部を受けて発行しています。

